岡崎市民病院

病院長名

小林 靖

所在地

T444-8553

岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

交诵案内

名鉄バス:「市民病院」下車;

「名鉄・東岡崎駅」・「愛知環状鉄道・大門駅」より25分、

「名鉄・美合駅」より 12 分、「JR・岡崎駅」より 30 分

■ 病院の特徴

岡崎市民病院は1948年に開院、1998年12月に現在の位置に新築移転しました。その後、愛知県がんセンター愛知病院と経営統合し2019年には地域がん連携病院、へき地医療拠点病院の指定を受け、総病床数680床となりました。当院は岡崎市(人口38.5万)と南隣の幸田町(人口4.2万)を合わせた約43万人の医療圏の総合病院、かつ急性期医療の中核病院として重要な役割を果たしております。また、以前は弱点であった癌治療にも力を注ぐとともに、開業医との病診連携も整備されているため症例数が多く、しかも疾患の偏りがありません。こうした環境を背景に、多種多様な疾患を体験し、幅広い手技を経験でき、内科専門医研修には最適の環境といえます。

■ 研修プログラムの特徴

岡崎市民病院内科専門研修プログラム

【研修目標】

初期臨床研修を修了した内科専攻医は、本プログラム専門研修施設群での3ないし4年間で、豊富な臨床経験を持つ上級医の指導の下で、内科専門医制度研修カリキュラムに定められた、内科領域全般にわたる研修を通じて標準的かつ全人的な内科的医療の実践に必要な知識と技能を習得できます。

【研修期間】

3年ないし並行研修での4年(連携施設・特別連携施設での計6か月以上の必須研修を含む)

【研修スケジュール】

詳細については当院ホームページをご参照ください。





■ 主な連携施設

1) 専門研修連携施設

名古屋大学医学部附属病院、藤田医科大学病院、

愛知医科大学病院、

知多半島総合医療センター、豊橋市民病院、

公立西知多総合病院、協立総合病院、

小牧市民病院、中京病院、刈谷豊田総合病院、、

知多半島りんくう病院、トヨタ記念病院、新城市民病院

2)専門研修特別連携施設、

西尾市立佐久島診療所

■ メッセージ

指導医 (副院長 田中寿和)

当院ではいくつかの部門をセンター化したことにより患者を中心とした一貫した医療提供を出来るようになりました。また多職種で構成された様々なチームが質の高い医療を目的に科の垣根を越えてサポートする活動を行なっており患者にとっても満足いただける医療を提供しています。当院は救急車での搬入患者も多く症例も非常に豊富で内科専門研修病院として先生方の知識及び技術の修練のみならず、多職種との連携を通して医療従事者の一員としての経験についても満足いただける研修をしていただけるものと考えております。

■ 募集要項

・採用予定人数	8人
・給与/月額	418,640 円〜(基本給・地域手当・初任給調整 手当) その他各種手当、実績給あり
・当直回数/月	3-4回/月
・当直料/回	40,000 円~/回
・その他	
・応募連絡先	担 当 者 総務課人事管理係
	電話番号 0564-66-7086
	Eメール hospital.jinji@city.okazaki.lg.jp